

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆消費支出6カ月連続マイナス、5月0.4%減 国内旅行費落ち込み

・総務省が発表した5月の家計調査によると、2人以上の世帯の消費支出は32万345円。物価変動の影響を除いた実質で前年同月に比べ0.4%減った。6カ月連続のマイナス。教養娯楽は3.1%減と7カ月ぶりのマイナスだった。国内パック旅行費が37.1%減と大きく影響。食料は2.4%増で4カ月ぶりのプラスだった。外食や調理食品が伸びた。

#### ◆6月末の外貨準備高、2カ月連続で減少 金価格が低下

・財務省が発表した6月末の外貨準備高は1兆2874億ドル(およそ208兆円)。5月末と比べて183億ドル(1.4%)減った。2カ月連続で減少。米国・イランによる戦闘終結への覚書の合意などを受け金価格が低下。金の時価評価額が下がったため、保有する金は1095億ドルと141億ドル減った。6月末の金相場は1トロイオンス4026.05ドルと11.4%下がった。

#### ◆5月の景気指数3カ月連続上昇、基調判断「改善」維持 生産上向き

・内閣府が発表した5月の景気動向指数(速報値)は足元の経済状況を示す一致指数(2020年=100)が118.5と前月から0.4ポイント上がった。3カ月連続で上昇した。基調判断は「改善を示している」で据え置いた。3～5月の数値を足して3で割った3カ月移動平均は前月から0.67ポイント上昇した。5カ月連続のプラスとなった。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆ノーリツ株、英NAVFが買い増し 保有比率10%超に

・英投資ファンドのニッポン・アクティブ・バリュウ・ファンド(NAVF)はノーリツの株式保有比率が共同保有分と合わせて10.64%になったとの変更報告書を関東財務局に提出。5月27日に提出した前回の報告書では9.60%。保有目的は「投資及び経営陣に対する経営の助言並びに状況に応じて重要提案行為等を行うこと」としている。

#### ◆リニア全線着工へ、静岡知事が容認 品川—名古屋の開業は2036年以降

・静岡県の鈴木康友知事はJR東海が手がけるリニア中央新幹線の静岡工区について着工容認を表明。東京・品川—名古屋間で唯一未着工だった同工区の政治障壁がなくなり、最短で2036年以降と見込まれる開業へ大きく前進。県とJR東海は18日に本体工事に必要な「自然環境保全協定」を締結する。同社は年内に工事に着手する公算。

#### ◆水や土など「自然資本」保全促す 環境省、供給リスク抑制へ企業指針

・環境省は水や土壌、鉱物など「自然資本」の保全に配慮した調達方針の策定を企業に求める。7月中にも指針をまとめ、トレーサビリティの達成状況などの開示を促す。国際規制への対応で供給網の断絶リスクを抑える。原材料を生産する農場で環境破壊が生じた際などに対応できるよう、供給業者を把握している割合を数値で示すよう求める。

### 《 注目商品 》

#### ■荏原、「汚水用水中ポンプDKE型」

・異物が詰まりにくい構造(非閉塞構造)と高効率運転を両立した「汚水用水中ポンプDKE型」の国内販売を開始。独自の非閉塞構造によって異物の詰まりを抑制し、現場の作業負荷・費用負担の軽減、また高効率運転によるコスト・環境負荷低減できる。



#### ■DAIKEN、こども食堂にインテリア畳を無償提供

・リビングアメニティ協会の「ALIAこども応援プロジェクト」に賛同し、認定NPO法人「全国こども食堂支援センター・むすびえ」を通じて、こども食堂にインテリア畳「こち和座 置き敷きタイプ」を無償提供を発表。



#### ■Deto、便座交換できるタンクレストイレ

・便座だけを交換できるタンクレストイレ。ほとんどのタンクレストイレは便座が破損すると便器本体ごとの取り換えが必要だったが、本製品は便座だけを取り替えられ、コストを抑えることができる。前出寸法645mmの業界最小クラスのコンパクト設計。

